

実践報告 札幌市立丘珠中学校

(1) 研究内容

研究課題：「男女平等教育に関する研究」
～違いを認め、互いを尊重し、自分らしく生きる力を育む～

(2) 実践の内容

【実践①】「違いを知り、みんなが大切にされるために」について

○ ねらい

子ども自身の生活体験や他国・他地域の状況から男女の「違い」を知ることを通して、異性への理解を深め、互いに尊重し合う気持ちを育む。

○ 学習内容

(1) 学習の構成 (対象：1 学年・3 時間構成)

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 第1回 「らしさ」って何？ | … 学年道徳 |
| 第2回 「所」変われば男女が変わる | … 学年道徳 |
| 第3回 違いを知り、みんなが大切にされるために | … 有識者による道徳講演会 |

(2) 各回の学習内容

① 「らしさ」って何？ … 子どもの生活体験から男女の違いについて目を向ける。

- | |
|------------------------------|
| Q1. 生まれ変わるとしたら 男？女？ |
| Q2. 「男（女）だから～～しなさい！」言われたことは？ |
| Q3. これって男性的？女性的？ |

以上の質問について考え意見を交流し、男女で意識が違う部分があることを確認した。

② 「所」変われば男女が変わる … 他地域との違いから男女平等について考える。

- | |
|-----------------------------|
| Q1. 世界の中で日本は男女平等な国？ |
| Q2. 世界の中で男女平等と言われる国と日本の違いは？ |
| Q3. 日本が男女平等になるために必要なことは？ |

世界経済フォーラム「ジェンダーギャップ指数ランキング」で、日本が 145 か国中 101 位であることを伝え、ランキング上位国との違いから、男女平等について考えた。

③ 違いを知り、みんなが大切にされるために … 有識者による講演会

山崎 菊乃さん（NPO 法人 女のスペースおん 代表理事）に来校していただき、道徳講演会を開催した。

講演会では、男女関係で起こるトラブルの具体的事例をきっかけに、お互いを尊重しながら人間関係を築くために重要なこと、そのための方法の一つとし、「You メッセージではなく I メッセージで伝える」ことが重要であることを伝えていただいた。



(3) 研究のまとめ

① 成果

【講演会後の子どもの感想から】

- ・ 講演会で聞いて改めて男子と女子では考えることが異なっているんだなと思いました。
- ・ 普段男女の違いについて考えたりすることはないが、改めて考えてみると「理不尽だな」と思うことがあった。
- ・ 講演会を聞いて、確かに、男女の違いってなんだろうと考えました。集団で生活していると、自分の言いたいことがうまく伝わらなくてイライラするけど、山崎さんの話を聞いてみると、相手が傷つく言い方をしていたかもと考え直すことができました。

- ・ 今回のテーマについて、学習の中で子どもからは多種多様な体験や意見が出された。子どもは生活体験の中で、男女に関わることについて様々な疑問や不満をもちながら生活をしていることが分かった。
- ・ 3回とも、子ども間の意見を交流する場を多く設け、互いの考えを知ることの楽しさや、意見の交流によって自分の考えが深まることを経験するよい機会となった。
- ・ 知識のある方から、具体的事例を基にしたケーススタディを行っていただき、男女の考え方の違いやお互いを尊重する上で大切なことを、体験的な学習を通じて学ぶことができた。

② 課題

- ・ 本テーマは、子どもの生活環境や住んでいる地域によって意識に大きな差が見られる。(本校では、性的役割分担について旧来の固定観念が強いことが学習中に分かってきた。)事前に簡単な生徒・保護者への意識調査を行い、実態をある程度把握してから学習を行うと、より効果的な学習を行うことができる。
- ・ 教員の何気ない言動も、子どもの考えに与える影響は少なくない。本テーマに関して、教職員への研修も重要になる。
- ・ 「男女の平等」から「個人の(人権の)尊重」に結び付けるためには、各学年で系統立てた取組を行っていく必要がある。各教科や総合的な学習の時間でも、本テーマについて考えを深めることが重要である。
- ・ 本テーマの学習では、「互いの考えを知ること」が、学習の第一歩となる。自分の考えをもち意見を述べること、他者の意見を尊重し合うことの重要性を、学習活動の様々な場面で伝えていく必要がある。

③ 提言「人権教育のすすめ」

- 子どもの経験を掘り起こし、体験的な学習で育む。
- 実態を把握(生徒・家庭・地域・教員)し、効果的な学習構成で育む。
- 考えを「もつ、述べる、尊重し合う」学校風土を醸成する中で育む。